

富山県立イタイイタイ病資料館来て・見て・学ぼう事業

活動を行う団体

富山県

活動の実施場所

富山県立イタイイタイ病資料館及びイタイイタイ病被害関係地域（富山県富山市 他）

活動の概要

富山県は、四大公害病の一つであるイタイイタイ病が発生した地域として、県立のイタイイタイ病資料館を2012年に開館しました。イタイイタイ病の恐ろしさを知り、克服の歴史を学び、県民一人一人が「環境と健康を大切にするライフスタイルの確立や地域づくり」に取り組むことを目的として各事業を実施しています。



語り部講話の様子



自由研究講座の様子

具体的には、患者の御家族等から、病気の恐ろしさや看病の苦労など貴重な体験談をお話いただく「語り部講話」を実施しています。当時の体験を知る方々の話を聞くことで、当時の様子や公害克服の歴史や出来事をより具体的にイメージすることができます。

また、小・中学校、高校等の課外授業の積極的な受入れをしています。夏休み期間中には、小学生を対象としたイタイイタイ病関係地域を巡るバスツアーや、イタイイタイ病を学ぶ自由研究講座も実施しています。直接見学することで、公害の悲惨さ、克服について実感を持って知ることができます。



バスツアーの様子